

## 第15回

# 日中韓3か国地方政府交流会議

(財)自治体国際化協会交流支援部交流親善課

日中韓3か国地方政府交流会議は、歴史的、地理的にも密接な関係にある日本、中国、韓国の3か国地方政府間の国際交流・協力を一層促進することを目的に、3か国の国際交流機関（日本・自治体国際化協会、中国・中国人民対外友好協会及び中国日本友好協会、韓国・全国市道知事協議会）が主催し、輪番制にて1999年より毎年開催しているものです。

2013年は11月10日から13日に亘り、中国・韓国との交流が盛んな富山県において、第15回の会議を富山県との共催により開催しましたので、その内容について紹介します。

### 第15回会議

今回の会議は、310人（日本171人、中国67人、韓国72人）もの地方政府機関・地方行政関係機関からの参加を得て、盛大に開催されました。「地域の特色を生かした取り組みと北東アジアの相互発展」をメインテーマに基調講演を行い、また、メインテーマおよび日中韓3か国の具体的共通課題である3つのサブテーマに関して、各国地方政府の代表者によるパネルディスカッションを行いました。また、本会議後の11月12日、13日には、テーマに沿った現地視察を実施しました。

11月11日の本会議では、最初に宮本アジア研究所の宮本雄二代表に講演いただきました。

経済のグローバル化が進んだ現在においては、地方の特色を生かすだけではなく、地方の特色を創り出すことによって、北東アジアの経済交流を活発化させることができ、それが地方経済と社会の活性化につながるとの報告があり、また、「謙虚に海外に学ぶ気持ちを取りもどし、自分を再発見することで、時代を切り開く知恵は出てくる」と訴えられました。

引き続き宮本雄二氏がコーディネーターとなり、各国代表によるパネルディスカッションが行われ、日本代表の石井隆一・富山県知事からは、「環日本海・東アジア諸国図（逆さ地図）に見ら

れる逆転の発想からはじまる富山県の取り組み」などの紹介がありました。

### サブテーマに関する パネルディスカッション、交流広場

メインテーマをさらに掘り下げるため、今年は、3つのサブテーマについて、吉田均・山梨県立大学教授をコーディネーターに迎え、各国代表者によるパネルディスカッションを行いました。ここでは、日本の代表である3自治体の発表内容について紹介します。

サブテーマ①「グローバル経済における産業振興とビジネス交流・物流活性化」では、山本馨・青森県総務部生活再建・産業復興局局長から、東日本大震災で再認識した全方位的な海上アプローチの良さや物流拠点としてのポテンシャルを生かした青森県の新たな経済成長戦略について説明いただきました。

続くサブテーマ②「地域の個性を活かした観光振興と国際観光・文化交流」では、吉田正治・山口市副市長に、中国や韓国など、東アジア地域を主要な市場とした誘客プロモーションの状況をはじめ、日本屈指のメディア芸術の発信拠点「山口情報芸術センター（YCAM）」の観光資源化を目的とした取り組みを紹介いただきました。

サブテーマ③「次世代へつなぐ環境の保全と国境を越えた環境協力」では、牧葉子・川崎市環境局担当理事・環境総合研究所所長から、工業都市であり続けながら深刻な産業公害を克服して環境改善を実現した取り組みおよび市の総合計画や温暖化対策条例における環境技術による国際貢献について発表いただきました。

本会議の最後に、コーディネーターの吉田均教授から、近年の3か国地方政府の取り組みが、従来の友好交流の枠組みを超え、国連や民間企業、NPOなどとも協力事業を展開するなど、北東アジア全域の相互信頼、新しい北東アジアの国際関係に寄与していることから、これを世界の知的財産として、さらに共有、発展させて行こうという提案があり、パネルディスカッションの様子



満場一致で参加者の賛同を得ました。

また、本会議終了後には交流広場が設けられ、各国地方政府の担当者同士が新たな交流相手を求めて熱心な情報交換を行いました。

## まとめ

日本・中国・韓国は、北東アジアの経済の中心であり、その重要性は世界から注目されています。

現在、日中・日韓関係が厳しい状況にある中、今回の会議では中国・韓国からも多数の参加者を集め、地域の特色・個性を生かした交流や協力について熱心に議論が交わされたことは非常に意義深いことです。

国と国との間を補完し、顔の見えるきめ細かい交流ができるのが、草の根の地方レベルの国際交

流です。

私たちはこれからも、日中韓3か国の地方政府レベルでの会議開催を通して、地域間交流をより一層促進し、北東アジアの繁栄に貢献して行きます。



「閉会式」記念撮影を行う各国参加者

本会議の主なプログラム	
メインテーマ	『地域の特徴を生かした取り組みと北東アジアの相互発展』
	基調講演 宮本アジア研究所代表 宮本雄二
サブテーマ①	パネルディスカッション-1
	コーディネーター：宮本アジア研究所代表 宮本雄二 パネリスト： 日本 富山県知事 石井隆一 中国 咸陽市人民政府常務副市长 惠進才 韓国 慶尚北道政務副知事 李仁善
サブテーマ②	パネルディスカッション-2 『グローバル経済における産業振興とビジネス交流・物流活性化』
	コーディネーター：山梨県立大学教授 吉田均 パネリスト： 中国 吉林省人民政府外事弁公室主任 張宝祥 韓国 瑞山市未来戦略事業団団長 趙仁鎬 日本 青森県総務部生活再建・産業復興局局長 山本馨
サブテーマ③	パネルディスカッション-3 『地域の個性を活かした観光振興と国際観光・文化交流』
	コーディネーター：山梨県立大学教授 吉田均 パネリスト： 韓国 高陽市副市长 崔鳳順 日本 山口市副市长 吉田正治 中国 雲南省人民政府外事弁公室主任 周紅
交流広場	パネルディスカッション-4 『次世代へつなぐ環境の保全と国境を越えた環境協力』
	コーディネーター：山梨県立大学教授 吉田均 パネリスト： 日本 川崎市環境局担当理事・環境総合研究所所長 牧葉子 中国 禹城市人民政府常務副市长 宋士忠 韓国 ソウル特別市鐘路区副区庁長 朴永燮

### 『第16回日中韓3か国地方政府交流会議』は韓国・亀尾市にて開催します

次回2014年の会議は、韓国・慶尚北道亀尾市において開催されます。次回会議に関する情報は随時、当協会のホームページなどにてご案内します。

日中韓3か国の地域間交流と協力を深める絶好の機会であるこの会議にぜひご参加ください。